

別記様式第 1

防火対象物点検結果報告書				
① 令和 ○○ 年 ○ 月 ○ 日				
② ○○ 消防署長 殿				
③ 管理権原者				
住所 <u>○○県○○市○○ 1-2</u>				
氏名 <u>株式会社○○ 代表取締役 印西太郎</u>				
電話番号 <u>0476 (○○) ○○○○</u>				
<p>下記のとおり防火対象物の点検を実施したので、消防法第 8 条の 2 の 2 第 1 項の規定に基づき報告します。</p> <p style="text-align: center;">記</p>				
防火対象物	所在地	④ 同上		
	名称	印西ビル		
	複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	⑤ 3 階○○ストア		
	用途※1	⑥ 物販店舗	令別表第 1 ※1	(4) 項
	構造・規模	⑦ 鉄骨造 地上 4 階 地下 一階 ⑧ 床面積 10,000m <sup>2</sup> ⑨ 延べ面積 40,000m <sup>2</sup>		
点検実施日		⑩ 令和○○年○月○日		
消防法施行規則第 4 条の 2 の 6 第 2 項の適用		⑪ <input type="checkbox"/> 第 1 号 <input type="checkbox"/> 第 2 号 <input type="checkbox"/> 第 3 号		
点検者	住所	⑫ 白井市○○ 3-2 電話番号0476(○○)○○○○		
	氏名	株式会社○○防災 白井 太郎		
	免状	講習機関名	免状交付年月日	免状交付番号
		日本消防設備安全センター	○年○月○日	第○○○○号
受付欄※2		経過欄※2	備考※2	
※記入しないこと		※記入しないこと	※記入しないこと	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 ※1 欄は、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を記入すること。
- 3 消防法施行規則第 4 条の 2 の 6 第 2 項の適用の欄は、適用される規定がある場合、該当する規定の□にレ点を記入すること。
- 4 ※2 欄は、記入しないこと。

①	消防署に報告書を提出もしくは郵送する日を記入してください。
②	あて先欄は、点検報告しようとする建物を管轄する〇〇消防署長を記入してください。 例：印西消防署長
③	管理権原者の住所・氏名・連絡先を記入してください。また、法人の場合は、氏名欄に当該法人の名称及び代表者氏名を記入してください。
④	防火対象物の住所及び建物名称を記入してください。 同一敷地内に複数の防火対象物がある場合は、建物ごとの名称を記入してください。
⑤	当該防火対象物の管理権原が複数に分かれている場合、報告を行う事業所の名称を記入してください。
⑥	消防法施行令別表第一に掲げる用途を記入してください。
⑦	防火対象物の構造、階数を記入してください。
⑧	防火対象物の1階部分の床面積を少数第2位まで記入してください。
⑨	防火対象物の延べ面積を少数第2位まで記入してください。 ※同一敷地内に複数の防火対象物がある場合は、該当の防火対象物の延べ面積を記入するようご注意ください。
⑩	点検を実施した日付を記入してください。
⑪	適用がある場合は該当するものにレ点を記入してください。 第1号：管理権原が同じである同一敷地内の防火対象物に特定用途に供される部分が存しない場合 第2号：開口部のない耐火構造の壁等で区画された部分が特定用途に供されない場合 第3号：特定共同住宅等で、令別表第一に掲げる(5)項イ、(6)項ロ及びハに供される特定用途部分並びに当該特定用途部分から地上に至るまでの廊下、階段その他の通路以外の部分が存する場合
⑫	点検者の住所・氏名、法人名、免状の状況（講習機関名、免状交付年月日、免状交付番号、有効期限）を記入してください。